# 日本鋳鉄ふた・排水器具工業会規格

# JCW 105<sup>-2018</sup>

# 量水器桝ふた

改正:2018 制定:1989

## 1. 適用範囲

この規格は、屋内及び敷地内の量水器桝に用いる鋳鉄製量水器桝ふた(以下、量水器桝ふたという。)について 規定する。

#### 2. 引用規格

JIS B 3101 一般構造用圧延鋼材 JIS G 4309 ステンレス鋼線 JIS G 5501 ねずみ鋳鉄品 JIS G 5502 球状黒鉛鋳鉄品 JIS H 8641 溶融亜鉛めっき

#### 3. 種類及び呼び

量水器桝ふたの種類は、表1のとおりとする。

表1 種類

種類	量水器の呼び径
MB-1	25~32
MB-2	40~65
MB-3	80~150

## 4. 性能

量水器桝ふたの性能は、5.によって試験を行い、表2の破壊試験荷重以下で破壊されてはならない。

表 2 加重体の大きさと試験荷重

 種類	加重体の大きさ	破壊試験荷重	安全荷重
1里积	$\phi$ d[mm]	[kN]	[kN]
MB-1	150	20	5
MB-2	150	20	5
MB-3	150	20	5

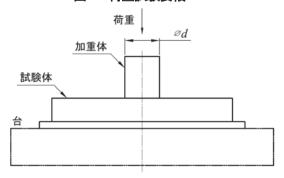
## 5. 試験方法

#### 5.1 荷重試験

図1に示す様に枠を全面で支え、ふたの中央に表2に示す加重体を載せ、表2に示す破壊試験荷重に達するまで徐々に荷重を加え試験を行う。

また, 試験体のふたが2枚ふたの場合,2枚のふたの合わせ面中央に加重体を載せた場合の試験も行う。

#### 図1 荷重試験要領



#### 6. 構造

量水器桝ふたのふたと枠の合わせ面は、がたつきがあってはならない。

## 7. 形状及び寸法

形状及び寸法は、**付表1~2** による。ただし、形状は、参考として示したもので規格の一部ではない。

#### 8. 外観

量水器桝ふたの内外面は滑らかで、割れ及び有害なキズ、イバリ、砂付などの欠点があってはならない。

#### 9. 材料

#### 9.1 材料

量水器桝ふたの材料は、付表 1~2 による。ただし、材料は、材料名欄に規定するもの又は同等以上のものとする。

#### 9.2 塗装

- 9.2.1 量水器桝ふたは、内外面とも塗装しなければならない。
- 9.2.2 塗装を行う前に、内外面ともさび、スケール、その他の付着物を除去しなければならない。
- 9.2.3 塗装は樹脂塗装又は水溶性合成樹脂焼付塗装のいずれかによる。
- **9.2.4** 塗装面には、泡、膨れ、はがれ、塗りだまり、塗り残し、異物の付着、著しい粘着、その他の欠点がなく、滑らかでなければならない。
- 9.2.5 備考 受渡当事者間の協定によって、上記以外の塗装を行ってもよい。

#### 9.3 めっき

めっきを施す場合は次による。

- 9.3.1 めっきを施す前に、内外面ともさび、スケール、その他の付着物を除去しなければならない。
- 9.3.2 溶融亜鉛めっきは, JIS H 8641 に規定する 2 種 HDZ50 以上とする。
- 9.3.3 めっき面には、膨れ、はがれ、くもり、ピンホール、その他の欠点があってはならない。

#### 10. 検査

### 10.1 検査の種類と検査箇条目

検査は、形式検査と受渡し検査とに区分し、検査の箇条目はそれぞれ次の通りとする。なお、形式検査は、製品開発時又は金型など主要設備の変更の際に実施する事とし、受渡し検査は、抜取り検査方式にて、1 生産ロットに対し最低 1.0%の抜取率とする。

## 10.1.1 形式検査箇条目

- (1)性能検査
- (2) 構造
- (3) 形状及び寸法検査
- (4) 外観検査
- (5) 材料検査

## 10.1.2 受渡し検査箇条目

- (1) 形状及び寸法検査
- (2) 外観検査

## 10.2 性能検査

性能検査は、箇条4.の規定に適合しなければならない。

#### 10.3 構造検査

構造検査は、箇条6.の規定に適合しなければならない。

### 10.4 形状及び寸法検査

形状及び寸法検査は、箇条7.の規定に適合しなければならない。

## 10.5 外観検査

外観検査は、 箇条 8.の規定に適合しなければならない。

## 10.6 材料検査

材料検査は、箇条9.の規定に適合しなければならない。

## 11. 呼び方

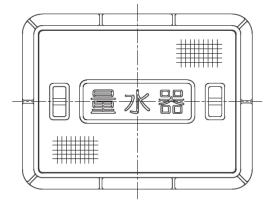
量水器桝ふたの呼び方は、種類による。

**例**. 量水器桝ふた MB-1

## 12. 表示

ふたの表面には、「量水器」の文字を鋳出しすること。 製品には、種類及び製造業者名又はその略号を表示しなければならない。

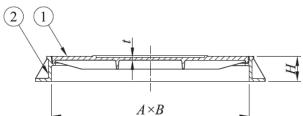
## 付表 1 量水器桝ふた(MB-1)の材料,形状及び寸法 (参考図)



## 材料

番号	名称	材料名	適用規格
		ねずみ鋳鉄品 (FC200)	JIS G 5501
1 ふた	球状黒鉛鋳鉄品	JIS G 5502	
	(FCD450-10 • FCD500-7)		
2	枠	ねずみ鋳鉄品 (FC200)	JIS G 5501

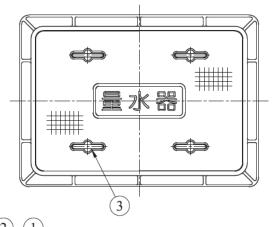
**備考** 取っ手部に他材料を使用する場合は、ステンレス製又は、SS400 の 溶融亜鉛めっき仕上げとする。



寸法				単位 mm
種類	標準寸法		Н	t
性類	A (最小)	B (最小)	(最小)	(最小)
MB-1	435	315	55	6

**備考** ふたは、蝶番式でも可とする。

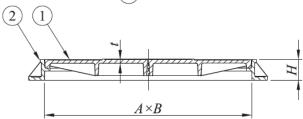
# 付表 2 量水器桝ふた(MB-2 及び MB-3)の材料, 形状及び寸法 (参考図)



## 材料

番号	名称	材料名	適用規格
1 ふた	ねずみ鋳鉄品 (FC200)	JIS G 5501	
	球状黒鉛鋳鉄品	JIS G 5502	
	(FCD450-10 • FCD500-7)		
2	枠	ねずみ鋳鉄品 (FC200)	JIS G 5501
3 取っ手	<b>斯</b> - 五	ステンレス鋼線 (SUS304)	JIS G 4309
	収つ手	一般構造用圧延鋼材 (SS400)	JIS B 3101

備考 取っ手の SS400 材は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。



寸法				単位 mm
<b></b>	標準寸法		Н	t
種類	A(最小)	B (最小)	(最小)	(最小)
MB-2	715	515	75	12
MB-3	1,105	715	75	16

備考 枠は組立式でも可とする。